

新型コロナワクチンについて 皆様に知って欲しいこと



皆様に新型コロナワクチン予防接種のご案内が町から届き始めていると思います。様々な報道などにより、ワクチンの接種に対して不安もあるかと思えます。ワクチンについて情報をまとめましたので、ご一読ください。

● ワクチン接種によるメリットが副反応のリスクより大きいいため、接種をお勧めしています。

➤ 接種後には、身体がワクチンに反応して、接種部位の痛みなどの局所反応や、発熱、頭痛などの全身性の反応が生じる可能性があります。これらの反応は、人間に本来備わっている免疫機能が働いている影響であり、強く心配する必要はありません。1回目より2回目の方が多く、年齢が上がるにつれて頻度が低くなると報告があります。接種は体調が悪くないときに受け、接種後はゆっくり過ごすようにしましょう。接種後の痛みや発熱に対しては、市販の解熱鎮痛剤で対応いただくことも考えられます。

アナフィラキシーなどの重いアレルギー反応を起こしたことがある方は、通常より長く（30分間）経過を見て、万が一アナフィラキシーが起きても医療従事者が必要な対応を行っています。

● 新型コロナウイルスワクチンを接種することのメリット

- 新型コロナウイルスワクチンを**2回接種**することにより、自身の感染を防ぎ重症化を予防するだけでなく、万が一感染しても他の人へ感染させてしまう可能性を大幅に減らすことが知られています。（※発症予防効果90%。さらに重症化予防が90%。なお、インフルエンザワクチンの有効性は約40～60%）
- また、新型コロナウイルスに感染した若年者(16-30歳)のうち、約半数に呼吸苦や味覚嗅覚障害といった後遺症が残存しているという報告もあります(ノルウェー nature誌より)ので接種することをお勧めされています。

● 新型コロナワクチンは全額公費（無料）で受けられます。

- 外国の方も含め、接種の対象となるすべての国民が、**全額公費（無料）**で受けられます。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な扱いをしないようにしましょう。

新型コロナワクチンとは

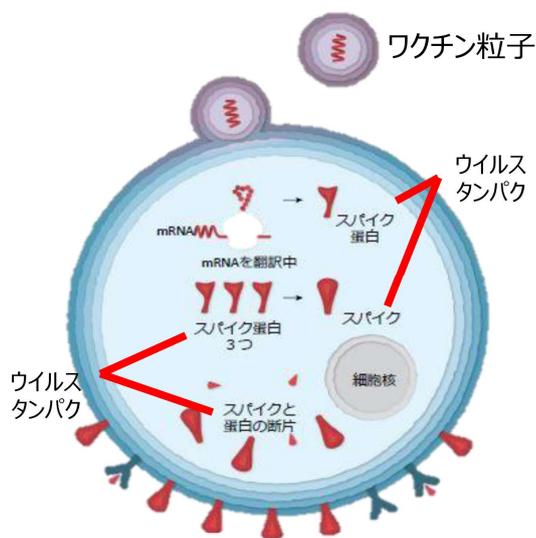


現在、全世界で新型コロナウイルスに対するワクチンの開発が進められています。日本では、先んじて開発された「ファイザー社製」「モデルナ社製」のワクチンが使用されています。真鶴町の接種で使用されているのは「ファイザー社製」のものになります。

ファイザー社の開発したワクチンは「メッセンジャーRNAワクチン」といわれています。このワクチンは、ウイルスを形作るたんぱく質の一部の設計図を投与し、疑似的にウイルスに感染した細胞を再現(ウイルスが排出されることはありません)することで、新型コロナウイルスに対する免疫力を作り出します。この免疫力を作り出す過程で、発熱や倦怠感といった風邪のような症状が出現します。

メッセンジャーRNAは遺伝子からたんぱく質を作り出す際に一時的に作られる設計図で、人間の身体の中ではすぐに分解されてしまいます。このため、投与されても人間の遺伝子情報の保管庫である核に入り込むことはありません。また、生物の遺伝情報であるDNAとは構造が異なっており、遺伝子情報に組み込まれることはありません。つまり、人間の遺伝子に変化を起こすことはありません。

また、日本に先駆けて全世界で投与が行われており、追跡調査も行われ安全性についても確認がされています。



ワクチンの投与で、ウイルスのたんぱく質の一部を作ることで、疑似的に感染を再現して免疫反応を作り出します。

ワクチン接種についてご不安があれば診療所へ

診療所では、接種に対しての不安や相談など医師が応じますので、診療所時間内にお越しいただくか、お電話にてお問い合わせください。



真鶴町国保診療所
MANAZURU National healthinsurance clinic